

## 東京都知事選 候補への公開質問

### Ⅱ 介護施設不足問題

問1 現在、東京都の特別養護老人ホームの入所待ち数は約4万3千人（平成25年11月時点の厚労省調べ）に上っていますが、今後、東京都は急激な高齢者数の増加が予想されており（2010年から2025年までの間に、後期高齢者数は約70万人増加、認知症高齢者は22万人増加と推計）、介護施設等の整備が喫緊の課題とされています。こうした中、平成26年12月に舛添要一前知事が策定した「東京都長期ビジョン」では、2025年までに、特別養護老人ホームの定員を6万人分増加する、②介護老人保健施設の定員を3万人分増加する等の政策目標値が設定されました。あなたは、この東京都長期ビジョンの目標値を適切と考えますか。下記の中から適切なものに○をお付けください。

1. 東京都長期ビジョンの目標値は適切であり、これを着実に実行することで介護施設不足問題が解決できると考える
2. 東京都長期ビジョンの目標値ではやや不足する可能性があり、さらに東京都独自の追加対策を検討する
3. 東京都長期ビジョンの目標値では全く不足しており、目標値を再検討し、介護施設不足問題に対して、より大胆な独自の追加対策を行う
4. その他（具体的に：

）



5. 地方に住む親を東京に呼び寄せた場合、介護施設入所のハードルをさらに高くして、もともと東京に住んでいた高齢者と比較して、入所を難しくする
6. 国家戦略特区等を利用した規制緩和策の推進
7. 施設整備費の補助率を引き上げるなど、東京都独自の施設整備策の強化
8. 介護施設（特別養護老人ホームや介護老人保健施設、介護療養型医療施設）ではなく、居宅サービス分野や地域密着型サービスに分類される「介護施設」（グループホーム、ケアハウス、有料老人ホーム、小規模多機能施設等）を増設すべく、東京都独自の支援策を実施
9. サービス付き高齢者住宅のさらなる整備を行うために、東京都独自の支援策を実施
10. 地域包括支援のさらなる整備等、居宅サービス分野の充実
11. 一施設当たり平均3億円ともいわれる社会福祉法人の内部留保を活用した介護施設の増設や介護職員の待遇改善
12. 地価の高い都心の区で施設整備をする代わりに、地価の安い郊外の施設を増設するなど、都内の広域調整によって、同じ予算で多くの施設を整備
13. 各介護施設に対して、職員のモデル賃金などの情報を公開させ、適切な処遇がなされているかをチェック
14. 第三者評価など、全施設に対するサービスの質の評価を毎年必ず実施
15. 日本版 CCRC を活用する等、地方出身者の里帰り移住の支援
16. 他県との協力・連携関係を構築し、東京都だけではなく、もっと広域で施設不足問題を調整
17. その他（具体的に：

)

問4 月額で約 22 万円と言われる介護職員や介護ヘルパーの低賃金が問題となっています（ちなみに、全産業平均は約 33 万円とされる）。これに対して、平成 28 年 6 月 2 日に閣議決定された「ニッポン一億総活躍プラン」では、介護士の給与月額の約 1 万円アップが打ち出されました。この処遇改善策について、十分とお考えですか。下記の中から適切なものに○をお付けください。

1. ニッポン一億総活躍プランの対策で十分と考える
2. ニッポン一億総活躍プランの対策ではやや不十分であり、さらに東京都独自の追加対策を検討する
3. ニッポン一億総活躍プランの対策では全く不十分であり、東京都独自の賃金上乘せや職場環境改善策などを大胆に実施する
4. その他（具体的に： \_\_\_\_\_ )

問5 問4で2.もしくは3.に○を付けた方に伺います。介護職員や介護ヘルパーの賃金は、東京都独自の対策で月額何万円ぐらい引き上げるべきと考えますか。下記にご記入ください。

月額で約（ \_\_\_\_\_ ）万円引き上げるべき

（具体的な想定値をお持ちでない場合には、幅のある数字[何万円から何万円など]でもかまいません。さらに、全く想定値がない場合には、無回答でも結構です）